

**科学研究費助成事業 研究成果報告書**

平成 27 年 6 月 5 日現在

機関番号：34314

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2011～2014

課題番号：23320022

研究課題名(和文)近代宗教のアーカイヴ構築のための基礎研究

研究課題名(英文)Archival Research on Religious Periodicals in Modern Japan

## 研究代表者

大谷 栄一 (OTANI, Eiichi)

佛教大学・社会学部・准教授

研究者番号：70385962

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 12,500,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では近代日本宗教に関する一次資料を収集して、その目次データベースを作成し、WEBサイトによって一般公開するとともに、近世・近代宗教の出版文化や国際的な仏教ネットワーク、大学と教育、「須弥山儀」及び「仏暦」に関する学術論文や図書を公刊した。

とくに新たに開設したWEBサイト「近代日本の宗教雑誌アーカイヴ」では、仏教系雑誌(通宗派・浄土宗系・浄土真宗本願寺派・真宗大谷派・天台宗・その他)、近代神社・神道雑誌(各地の神職会会報)計38誌分の目次データを掲載することができた。ほかに報告書DVDも作成し、近代仏教の入門書も刊行予定である。

研究成果の概要(英文)： We collected modern Japanese religious periodicals, made a database of their contents, and made this openly available on a website. Additionally, we published many articles and books on publishing culture in the early modern and modern periods, international Buddhist networks, universities and education, the models of Sumeru, and the Buddhist calendars.

In particular, we published the tables of contents and other information of in total 38 modern Buddhist and modern Shinto shrine periodicals on a new website called "Archival Research on Religious Periodicals in Modern Japan." We also made a DVD report and we will publish an introductory book on modern Buddhism in Japan.

研究分野：宗教社会学

キーワード：近代日本宗教史 近代宗教 アーカイヴ 出版文化 明治仏教 神職会会報 神智学

## 1. 研究開始当初の背景

近代日本宗教史研究はその基礎データ(とくに戦前の宗教雑誌)が全国各地の大学図書館や研究機関等に散在し、それらを容易に閲覧できる環境や手段がない現状にある。しかも近代の資料は所有者の代替わりによって散逸、消滅の危機に瀕しているものも多い。

また、これまで、当該研究領域は近代仏教史研究、近代神道史研究、近代キリスト教史研究、新宗教研究等を通じて、さまざまな専門領域ごとに行われてきた。

こうした状況を鑑み、領域横断的な近代日本宗教史研究の前提として、当該分野に関する一次資料(雑誌、書籍、名簿、書簡、写真、書類等)のアーカイブの整備は喫緊の課題であると考え、本研究を開始した。

## 2. 研究の目的

本研究の目的は、第1に、第二次世界大戦前に日本国内で刊行された宗教雑誌を収集して、その目録と目次のデータベースを作成し、近代日本宗教に関する一次資料のアーカイブを整備することである。第2に、それらの資料を分析し、近代日本宗教史研究の進展に貢献するための基礎研究を行うことである。

具体的には、全国各地に散在する戦前の宗教雑誌の発掘と収集、収集した雑誌の目録と目次のデータベースの作成、そのデータベースのデジタル化(DVDの作成)とインターネットによる一般公開、それらのデータを分析した研究成果を国内外の学会で発表することである。

## 3. 研究の方法

研究代表と研究分担者、研究協力者25名が「近代宗教関係資料の収集」調査班(雑誌所在データベースと宗教雑誌の目次データベースの作成)、「近代宗教の出版文化」調査班(近世・近代の仏教系、キリスト教系出版文化の調査・研究)、付随的テーマの調査班(国際的な仏教ネットワーク、大学と宗教に

関する調査・研究、その他)に分かれ、調査・研究を実施した。とりわけ、「近代宗教関係資料の収集」については、複数の大学や寺院の附属図書館での近代仏教と神職会会報を中心とする定期刊行物データの整理とその目次データベースの作成を行った。

## 4. 研究成果

本研究では、以下のような成果を得た。

(1)「近代宗教関係資料の収集」調査班では、近代日本の宗教雑誌がどの研究機関や図書館に所蔵されているのかを調べる雑誌所在データベースの作成と、主要な宗教雑誌を選択し、その目次データベースの作成に取り組んだ。

については、明治仏教史編纂所編『明治仏教史編纂所蔵目録』(明治仏教史編纂所、1972年)の「明治年間創刊の仏教関係」のデータをもとに、明治仏教雑誌・新聞データベース(DB)として、896点の仏教新聞・雑誌の所蔵先をインターネット上の検索手段や所蔵目録を通じて調べることができた。そのうち、53点は『明治仏教史編纂所蔵目録』に未掲載の新資料である。ただし、このDBについてはすべての新聞・雑誌の現物確認をすることができず、未完成に終わったことは反省点である。

については、仏教雑誌として、通宗派系の『諸宗説教案内誌』『教学論集』『令知会雑誌』『崑山片玉』『通俗仏教』『同胞』『東亜乃光』『仏教』、浄土宗系の『能潤会雑誌』『宗粹雑誌』『信仰界』『緑山』、浄土真宗本願寺系の『婦人会雑誌』(のちに『婦人雑誌』)、『伝道会雑誌』(のちに『伝道雑誌』)、『三宝叢誌』『高輪学報』『警世』『教界時事』『警世新報』『布教叢誌』、真宗大谷派系の『教界時言』『貫練会報』『貫練叢誌』『貫練』、曹洞宗関係の『和融誌』『教友會雑誌』、天台宗関係の『四明餘霞』『天台』、その他の『栽培経済問答新誌』『十善宝窟』、近代神社・神道雑誌として、『青森県神職会会報』『埼玉県神職会会報』

『東京府神職会公報』『東神』『愛知県神職会会報』『岡山県神職会会報』『愛媛県神職会会報』『福岡県神職会会報』の目次 DB を完成させた。これらのデータは、WEB サイト「近代日本の宗教雑誌アーカイブ」を開設し、掲載した。

(2)「近代宗教の出版文化」調査班では、近世・近代の仏教系出版文化、キリスト教系出版文化の調査・研究を実施した。

については、江戸時代の仏教知と出版文化の関係を寺院蔵書の調査に基づいて考察し、その成果を引野亨輔「近世真宗学僧の「遺書」争奪戦」(『福山大学人間文化学部紀要』13号、2013年)などにまとめた。また、浄土真宗本願寺派の近代仏教関係の資料調査を行い、その成果を岩田真美「近代の妙好人伝にみる女性仏教者像」(『龍谷大学論集』第485号)などにまとめた。についてはキリスト教メディアの書誌目録情報の収集・整理を実施し、その成果は報告書に収録した。

(3)付随的テーマの調査班では、国際的な仏教ネットワーク、大学と宗教に関する調査・研究、「須弥山儀」及び「仏暦」の調査・研究に取り組んだ。

については、高輪仏教大学や女子文芸学舎を対象とした明治期の本願寺派の国際派人脈や仏教青年運動に関する史料や雑誌の収集を行い、岩田真美「明治期の真宗にみる新仏教運動の影響 高輪仏教大学を事例として」などにまとめた。また、大阪の正徳での宇津木二秀の史料調査、西本願寺開教師・二十二鉄鎧の史料調査によって未発見の数多くの史料が見つかり、その資料目録等を作成した。については、宗門系大学内の宗学研究室において発行されていた学術雑誌の史料調査を行い、江島尚俊他編『シリーズ大学と宗教1 近代日本の大学と宗教』(法蔵館)を公刊した。については、「梵暦運動」の基礎史料・資料の整理に取り組み、横浜市立大学・貴重書資料集成への寄稿やロンド

ン大学での公開講座の担当など、国内外で梵暦関係史料の価値について発表した。

以上、3班による充実した調査・研究の成果は、学術論文49本、学会発表63回、図書34冊として公にされた(「5. 主な発表論文等」ではこのうち、主な成果のみを掲げた)。

なお、WEB サイト「近代日本の宗教雑誌アーカイブ」の開設、学術論文・学会発表・図書以外にも、「プロジェクトの足跡と研究業績一覧」「プロジェクト・メンバーの研究成果」「近代日本の宗教雑誌の目次データベース」「宇津木二秀資料」を収録した「近代宗教のアーカイブ構築のための基礎研究」報告書DVDを作成するとともに、研究分担者・研究協力者ととともに作成した近代仏教の入門書(大谷栄一・近藤俊太郎・吉永進一編『近代仏教スタディーズ(仮題)』法蔵館)を2015年度中に刊行予定である。

#### 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計18件)

大谷栄一、近代仏教研究は何を問うのかとくに二〇〇〇年代以降の研究動向を中心に、日本思想史学、査読無、第46号、2014、46-58

大谷栄一、近代仏教史研究の現状と課題、近代仏教、査読無、第18号、2011、7-26

岩田真美、明治期の真宗にみる新仏教運動の影響 高輪仏教大学を事例として、真宗研究、査読有、第58輯、2014、93-111

岩田真美、近代移行期における真宗思想の一断面 超然の護法思想を中心に、龍谷大学論集、査読無、第480号、2012、28-52

江島尚俊、明治前半期・真宗大谷派における高等教育制度、仏教文化学会紀要、査読有、第21号、2013、141-159

江島尚俊、明治期浄土宗における僧侶育成と高等教育制度 明治初期から二〇年代を中心に、三康文化研究所年報、査読無、第43巻、2011、151-170

岡田正彦、史料紹介 龍津寺所蔵「須弥山器」について、天理大学おやさと研究所年報、査読無、第18号、2012、83-91

岡田正彦、近代日本のユートピア思想と愛国主義 井上円了『星界想遊記』を読む、井上円了センター年報、査読無、第20号、2011、47-73

高橋原、帝国大学に於ける宗教学の展開（東北編）東京大学宗教学年報、査読無、XXX（特別号）2013、11-27

谷川穰、大正・昭和初期の仏教と教育 木津無庵の師範学校巡回を中心に、日本仏教総合研究、査読有、第9号、2011、33-53

TANIGAWA Yutaka, No separation, No clashes: An Aspect of Buddhism and Education in the Meiji Period, *The Eastern Buddhist*, 査読有, 42-1, 2011, 55-73

引野亨輔、近世真宗学僧の「遺書」争奪戦、福山大学人間文化学部紀要、査読無、第13号、2013、9-28

引野亨輔、近世仏教における「宗祖」のかたち 浄土宗と真宗の宗論を事例として、日本歴史、査読有、第756号、2011、71-85

藤本頼生、地方神職会会報にみられる神宮大麻頒布の諸相、明治聖徳記念学会紀要、査読無、第49号、2012、165-185

藤本頼生、神職養成と宗教教育 戦後六十五年の歩みからみる現状と課題、宗教研究、査読有、第85巻2輯(369号)、2011、269-292

星野靖二、熊本時代の中西牛郎 その活動と論説の検討、駒沢大学文化、査読無、第33号、2015、61-90

Yoshinaga Shin'ichi, After Olcott Left: Theosophy and "New Buddhism" at the Turn of the Century, *The Eastern Buddhist*, 査読有, 43-1&2, 2013, 103-132

吉永進一、ウィリアム・マクガヴァンと

大乘協会、近代仏教、査読無、第18号、2011、129-145

〔学会発表〕(計18件)

大谷栄一、「宗教メディアとしての雑誌・結社・演説」、日本宗教史学会第73回学術大会パネル「宗教メディアの近代」、2014年9月14日、同志社大学(京都)

大谷栄一、「明治仏教史における雑誌と結社」、日本宗教史学会第72回学術大会パネル「雑誌メディアからみた近代宗教史」、2013年9月8日、國學院大学(東京)

岩田真美、「明治期の妙好人伝にみる護法思想」、日本思想史学会2014年度大会パネル「近代日本仏教の「前夜」幕末維新期における護法論の射程」、2014年10月25日、愛知学院大学(愛知)

岩田真美、「近代移行期における真宗 護法論を中心に」、日本宗教学会第70回学術大会パネル「新しい近代日本仏教研究へ 自他認識・国民国家・社会参加」、2011年9月4日、関西学院大学(兵庫)

江島尚俊、「宗学研究室の情報発信」、日本宗教史学会第73回学術大会パネル「宗教メディアの近代」、2014年9月14日、同志社大学(京都)

江島尚俊、「宗乗から宗学、そして仏教学へ 宗門系大学のカリキュラム変遷を中心に」、日本宗教史学会第72回学術大会パネル「近代日本仏教史のターニング・ポイント」、2013年9月7日、國學院大学(東京)

Msahiko Okada, "A Forgotten Buddhist Astronomy: History of Bonreki Movement in 19th Century Japan," University of London, JRC Seminar program, University of London, 23 January 2013, SOAS (UK)

岡田正彦、「近代仏教研究における文献史料と文化資料 梵曆関係史料の多様性」、日本宗教史学会第71回学術大会パネル「宗教史研究のフィールドワーク論」、2012年9月9日、皇學館大学(三重)

高橋原、「東アジアに対する新佛教徒の視線」、日本宗教学会第70回学術大会、2011年9月4日、関西学院大学(兵庫)

谷川穰、「佐田介石をめぐる史料調査とその重層 浅野研真から谷川穰まで」, 日本宗教史学会第 71 回学術大会パネル「宗教史研究のフィールドワーク論」, 2012 年 9 月 9 日、皇學館大学(三重)

谷川穰、「『諸日記』の解像度 洛北岩倉の<名望家>榎木丸太夫の軌跡」, 読史会 2011 年度大会、2011 年 11 月 3 日、京都大学(京都)

引野亨輔、「活版印刷術の普及と仏教系出版社」, 日本宗教史学会第 73 回学術大会パネル「宗教メディアの近代」, 2014 年 9 月 14 日、同志社大学(京都)

藤本頼生「東京府神職会会報からみる近代の神社・神職」, 日本宗教史学会第 73 回学術大会パネル「宗教メディアの近代」, 2014 年 9 月 14 日、同志社大学(京都)

藤本頼生「地方神職会会報からみる近代神道史」, 日本宗教史学会第 72 回学術大会パネル「雑誌メディアからみた近代宗教史」, 2013 年 9 月 8 日、國學院大学(東京)

Hoshino Seiji, "(In)Expedient Others: Visions of Asia in Modern Buddhism in Japan," International Conference "Bordering the Borderless," 5 October 2013, Duke University (USA)

星野靖二「キリスト教メディアの近代」, 日本宗教史学会第 72 回学術大会パネル「雑誌メディアからみた近代宗教史」, 2013 年 9 月 8 日、國學院大学(東京)

吉永進一、「英文仏教雑誌に見る東西の「対話」」, 日本宗教史学会第 72 回学術大会パネル「雑誌メディアからみた近代宗教史」, 2013 年 9 月 8 日、國學院大学(東京)

吉永進一:、「正徳寺資料から見える戦前の仏教国際化」, 日本宗教史学会第 71 回学術大会パネル「宗教史研究のフィールドワーク論」, 2012 年 9 月 9 日、皇學館大学(三重)

〔図書〕(計 14 件)

大谷栄一 他、法蔵館、ブッダの変貌 交錯する近代仏教、2014、426

大谷栄一、ペリかん社、近代仏教という

視座 戦争・アジア・社会主義、2012、296

江島尚俊 他、法蔵館、藤本浄彦先生古稀記念論文集 法然仏教の諸相、2014、1318

江島尚俊 他、法蔵館、シリーズ大学と宗教 1 近代日本の大学と宗教、2014、346

岡田正彦 他、春秋社、シリーズ日本人と宗教 2 神・儒・仏の時代、2014、276

岡田正彦 他、東方出版、経営と宗教メタ理念の諸相、2014、324

高橋原 他、リトン、スピリチュアリティの宗教史 下巻、2012、510

谷川穰 他、岩波書店、岩波講座 日本歴史 15 近現代 1、2014、306

谷川穰 他、思文閣出版、岩倉具視関係史料 上・下、2013、1108

藤本頼生 他、鹿島出版会、明治神宮以前・以後、2015、542

藤本頼生 他、角川学芸出版、郷土再考 新たな郷土研究を目指して、2012、284

星野靖二 他、春秋社、シリーズ日本人と宗教 1 將軍と天皇、2014、280

Yoshinaga Shin'ichi 他, Routledge, *Religion and Psychotherapy in Modern Japan*, 2014, 320

Yoshinaga Shin'ichi 他, Nanzan Institute for Religion and Culture, *Modern Buddhism in Japan*, 2014, 224

〔産業財産権〕  
出願状況(計 件)

名称:  
発明者:  
権利者:  
種類:  
番号:  
出願年月日:  
国内外の別:

取得状況(計 件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
取得年月日：  
国内外の別：

〔その他〕  
ホームページ等  
近代日本の宗教雑誌アーカイブ  
<http://www.modern-religious-archives.org/>

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

大谷 栄一 (OTANI Eiichi)  
佛教大学・社会学部・准教授  
研究者番号：70385962

### (2) 研究分担者

岡田 正彦 (OKADA Masahiko)  
天理大学・人間学部・教授  
研究者番号：00309519

高橋 原 (TAKAHASHI Hara)  
東北大学・文学研究科・准教授  
研究者番号：30451777

江島 尚俊 (EJIMA Naotoshi)  
大正大学・総合仏教研究所・研究員  
研究者番号：80569913

谷川 穰 (TANIGAWA Yutaka)  
京都大学・文学研究科・准教授  
研究者番号：10362401

引野 亨輔 (HIKINO Kyosuke)  
千葉大学・文学部・准教授  
研究者番号：90389065

岩田 真美 (IWATA Mami)  
龍谷大学・文学部・講師  
研究者番号：90610642

藤本 頼生 (FUJIMOTO Yorio)  
國學院大學・神道文化学部・准教授  
研究者番号：30612163

星野 靖二 (HOSHINO Seiji)  
國學院大學・研究開発推進機構・准教授  
研究者番号：5045355